

令和2年度 南阿蘇村地域おこし協力隊 活動報告会を開催します

地域おこし協力隊制度とは、人口減少や高齢化などが進む地方において、地域外の人材を受け入れ、農業、観光、地域の魅力PRなどの様々な地域協力活動をおこないながら、その地域への定住・定着を図ることを目的とした総務省の制度です。

南阿蘇村では平成29年10月から地域おこし協力隊制度を取り入れ、現在は13人の隊員が、南阿蘇村の素晴らしい資源や魅力を活かせるように日々活動しています。

私たちの日頃の活動を紹介させていただくために、この度活動報告会を開催いたします。

「南阿蘇といえば温泉！」各温泉施設で展示形式の報告会をおこないますので、休憩室でくつろぎながらご覧いただき、当日会場に常駐している隊員に気軽に声をかけていただければ幸いです。皆さまとお会いできるのを楽しみにしています！

※各温泉施設は休憩室で展示をおこないます

※開催時間は午前11時から午後5時（役場開催は午前9時30分から午後5時）

※感染症対策のためマスクの着用をお願いします

※活動報告会ポスター用の写真は、撮影地の許可を取って撮影しています

退任のご挨拶

交通対策プロジェクト業務 おがやすのぶ 小川泰伸

2018年6月から移住と同時に地域おこし協力隊に採用していただき、約2年半の間で南阿蘇鉄道復興業務、自転車観光ツアールート開発業務、乗合タクシー利用促進業務などを担当させていただきました。地域おこし協力隊の任期は最長3年ですが、約半年の任期を残し退任することにいたしました。2年半の活動で村の交通対策に携わりましたが、住民の皆さまに協力隊の活動によって交通の利便性が良くなったと実感していただくところまでは、達成できませんでした。今後は地域おこし協力隊ではなくなりますが、違う立場からこの南阿蘇村の交通および観光対策をメインとした取り組みを頑張り続けていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。



南阿蘇鉄道復興支援プロジェクト業務 くりしたさだゆき 栗下定行

南阿蘇村に来て1年半、協力隊の活動として南阿蘇鉄道に就き、復興支援を目指し、地域おこしのお役に立てればとの想いで過ごしてきましたが、諸般の事情によりこの12月で退任となりました。

村の皆さまには大変お世話になりました。山に登ったり、ジビエをいただいたり、貴重な体験ができたことは良い思い出です。

役場の皆さま、協力隊の仲間たち、慣れない環境のなか多くのサポートをいただき、とても助かりました。ありがとうございました。

これからも村の益々の発展を祈っております。

